

340

いざというときには減災につながる情報を発信できる報道気象キャスターの育成

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
株式会社ウェザーニュース 【平成 28 年】	6010401003504	サブライ関連事業者 【情報通信業】	千葉県
<ul style="list-style-type: none">● 株式会社ウェザーニュースは、株式会社ウェザーマップと共同で報道気象キャスターを育成する「第 1 回報道気象キャスター育成プロジェクト」を開始し「報道気象キャスター」の育成を進める。● お天気キャスターとは、天気番組内において、視聴者に気象情報をわかりやすく、正しく伝えるといった、主に伝え手としての役割を担った人材である一方、報道気象キャスターとは、視聴者への伝え手としての役割のみならず、いざという時には、減災につながる気象情報を放送局内で最大限に活用するための報道気象デスクとしての役割にも対応できる人材をいう。● 報道気象デスクとは具体的には、災害が予想されるまたは災害発生時の事前、事中、事後における気象情報の収集、分析、対応策の策定とそのための局内での様々なコミュニケーションを行う。たとえば、放送局の番組編成対応（気象特番対応の有無や局員参集対応の可否）や、報道における取材対応（取材場所選定や取材場所への最適ルート推薦等）へのアドバイス等が挙げられる。			